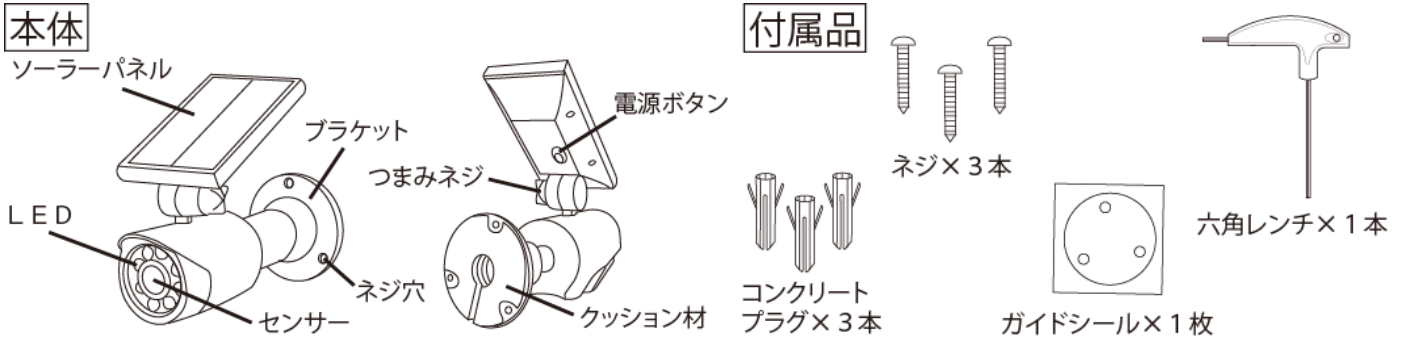


取扱説明書
ソーラー・ブルー防犯灯 **防水**
品番：# 74541000 型式：TLK1MB

1, 基本説明

●各部名称



2, 取り付け前に

●電源操作及び、光り方

- 電源操作：・電源ボタンを1度押すと電源がONになり、再度押すとOFFになります（図1参考）。
- 光り方：・電源がONの状態、周囲が暗くなるとHi点灯し、約15秒後にLow点灯に切り替わります。
・センサーが人を検知するとHi点灯し、約15秒後にLow点灯に切り替わります。
※周囲が暗い間は、常時Low点灯し続け、センサーが人を検知している間はHi点灯し続けます。
※周囲が明るい間は、点灯しません。

●初期充電を行ってください。

- ①晴天の日に本商品の電源がOFFの状態、ソーラーパネルに直射日光を長時間当て、初期充電を行ってください（図2参考）。
- ※満充電までの時間は、季節・日照時間・天候により異なります。約2日間は、初期充電を行ってください。

●センサーの動作テストを行ってください。

- ①電源ボタンを1度押して電源をONにしてください（図1参考）。
- ②暗い場所に移動しLEDがHi点灯することを確認してください。ソーラーパネルを手で覆うなどで暗い環境にすることが可能です（図3参考）。
- ③Low点灯に切り替わるまで約15秒待ち、センサー前を横切るようにして歩き、Hi点灯することを確認してください（図4参考）。



図1

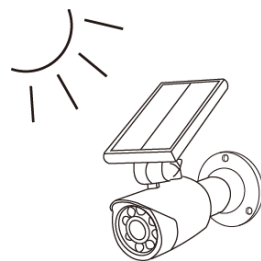


図2

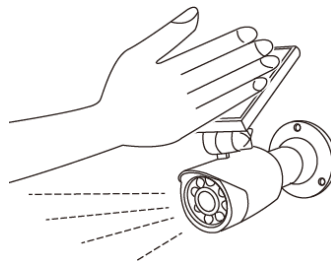


図3

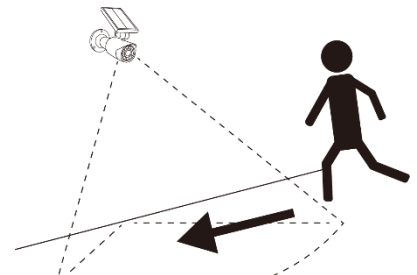


図4

3, 取り付けに際して

●取り付け場所

- ※万一、本商品が落下しても事故が起こらない場所へ取り付けしてください。
- ・ソーラーパネルに直射日光が長時間あたる南向きの場所に取り付けしてください。
- ・建物などの影にならない場所に取り付けしてください。
- ・本商品を取り付けても支障の無い構造物へ設置してください。
- ・本商品に対し、人が横切るような場所に取り付けしてください。センサーの特性上、「手前から奥」のような、本体正面に対して直進するような動きを検知しないことがあります。

●取り付け上の注意

※センサーは周囲の明るさと温度変化を検知するため、下記のような場所に取り付けると誤作動や動作しないことがあります。

- ・風などの影響で揺れるものの周辺
- ・大理石など光の反射を強く受ける場所
- ・強い電波や振動を受ける場所
- ・狭い空間内でセンサーに向かって直進した場合
- ・エアコン室外機などの送風を受けるような場所
- ・夜間でも明るい街路灯などの周辺
- ・交通量の多い場所
- ・取り付け位置が検知エリア外の場合

●検知エリアに関して

※検知エリアは目安となります。気温・服装・移動速度・侵入方向・体温・器具の取り付け高さなどにより変動します。設置前に動作をよく確認してから取り付けしてください（図5参考）。

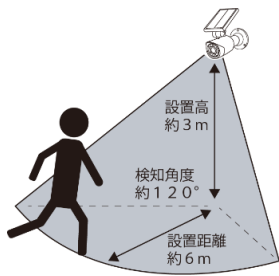


図5

検知エリア

- ・設置高:約3m
- ・検知距離:約6m(中央)
- ・検知角度:約120°

- ・センサーは検知エリア内の温度変化を検知するため、人以外の動物や車などが移動した場合も検知します。
- ・夏場などの周囲の温度が高く、人の体温との差が小さいときにセンサーが検知しない場合があります。
- ・検知エリア外でも人より大きい熱源（車など）が移動したとき検知する場合があります。
- ・本商品の真下は検知できない場合があります。
- ・ソーラーパネルに直射日光が当たらない場所では使用できません。

●ソーラーパネル、LED&センサーの角度調整方法

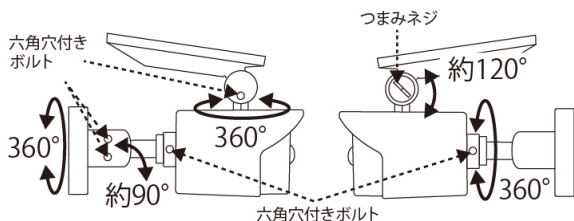


図6

各部の六角穴付きボルトは付属の六角レンチで、つまみネジは手で緩めソーラーパネル、LED&センサーの角度を調整してください。

調整後、確実に締め付けて固定してください（図6参考）。

●本体の取り付け方法

■木製の壁やネジ穴を開けることが可能な壁への取り付け

- ①本商品を取り付けする場所に、付属のガイドシールを貼り付けてください（図7参考）。
- ②貼り付けたガイドシールのネジ穴の位置にドリルなどで、約φ2mm程度の下穴を開けてください（図8参考）。
- ③ブラケット裏面にはめ込まれている、クッション材のシール剥離紙を剥がしてください（図9参考）。
- ④②で開けた下穴とブラケットのネジ穴位置を合わせて、付属のネジ×3本を締め付けて確実に固定してください（図10参考）。

■コンクリート壁への取り付け

- ①本商品を取り付けする場所に、付属のガイドシールを貼り付けてください（図7参考）。
- ②貼り付けたガイドシールのネジ穴の位置にドリルなどで、約φ5.5mm程度の下穴を開けてください（図8参考）。
- ③ブラケット裏面にはめ込まれている、クッション材のシール剥離紙を剥がしてください（図9参考）。
- ④②で開けた下穴へ付属のコンクリートプラグを奥まで打ち込み、コンクリートプラグとブラケットのネジ穴位置を合わせて、付属のネジ×3本を締め付けて確実に固定してください（図11参考）。



図7

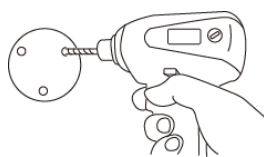


図8

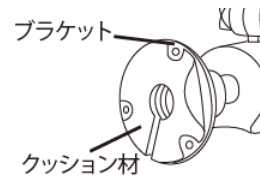


図9

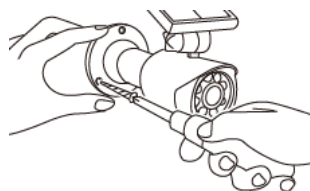


図10

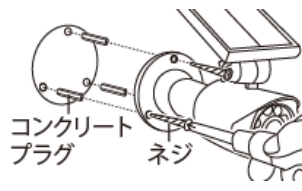


図11

4, 注意事項

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ① 本商品は地面に対して水平に取り付けしてください。斜めや逆さまに取り付けするとセンサーが正しく検知できない場合があります。また雨水が入り故障の原因となります。
- ② 点灯中のLEDを直視しないでください。視力に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- ③ 布や紙などの燃えやすい物の近くには取り付けしないでください。
- ④ 本商品は不審者の侵入・盗難を確実に防止するものではありません。万一、発生した損害につきましては責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ⑤ 気象の変化によりセンサーが誤作動する場合があります。
- ⑥ 天候の悪い日が続くと電池残量が少なくなり、LEDが暗くなったり、点滅などの点灯不良を起こす場合があります。その際は、『2, 取り付け前に』を参照し、充電作業を行ってください。
- ⑦ 電波を利用する機器や磁場が発生する機器の近くで使用しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- ⑧ ガス機器や排水口など、高温になるものの周辺に本商品を取り付けしないでください。
- ⑨ 本商品を取り付けする際は、必ず付属品を使用してください。
- ⑩ 本商品を清掃する際は、柔らかい布で乾拭きするか、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞ってから拭いてください。
- ⑪ 定期的に保守点検を行い、取り付け部分に緩みやガタつきがない事を確認してください。
- ⑫ 充電性能に影響しますので、ソーラーパネルが汚れている場合は定期的に清掃してください。また、積雪した場合は除雪してください。
- ⑬ 極度の低温環境では充電能力が低下する場合があります。
- ⑭ 本商品のLED及び、リチウムイオン蓄電池の交換はできません。
- ⑮ 本商品に破損箇所が見受けられる場合は、使用しないでください。
- ⑯ 本商品の分解、修理、改造をしないでください。
- ⑰ 万一の故障等による、本機の取り外し費用、及び再取り付け費用は、お客様のご負担となります。予め、ご了承ください。
- ⑱ 本商品の保護等級は『IP66 (防塵：塵埃に対する完全な保護。耐水形：あらゆる方向からの強い噴流水による有害な影響がない。)]』です。それ以上の環境では使用しないでください。

5, トラブルシューティング

●故障かなと思ったら

| 症状 | 原因 | 対策・確認方法 |
|--------------|---|---|
| LEDが点灯しない。 | ・電源がOFFになっている。 | ・『2, 取り付け前に』を参照し、電源ボタンを押してONにしてください。 |
| | ・リチウムイオン充電電池の充電不足。 | ・『2, 取り付け前に』を参照し、充電作業を行ってください。 |
| | ・ソーラーパネルが汚れており充電が不足している。 | ・ソーラーパネルを定期的に清掃してください。 |
| | ・周囲が明るい。 | ・LEDは点灯しません。 |
| | ・検知エリアの設定が適切でない。 | ・『3, 取り付けに際して』を参照し、取り付け位置を変更するか、検知エリアの調整を再度行ってください。 |
| | ・センサーに向かって直進している。 | ・『2, 取り付け前に』を参照し、センサーの動作テストを行ってください。 |
| | ・センサーが汚れている。 | ・センサーを定期的に清掃してください。 |
| 人がいないのに点灯する。 | ・センサーに水蒸気や雨などの水滴が付着している。 | ・センサーは検知エリア内の温度変化を検知しますので、左記の場合は検知しにくくなる場合があります。 |
| | ・対象人物が傘や防寒具で覆われている。 | |
| | ・夏場で周囲の温度が高く、人の体温との差が小さい。 | |
| 昼間にLEDが点灯する。 | ・非常に低速で検知エリアを移動した。 | |
| | ・検知エリアが遮られている。 | ・センサーの前に壁やガラスがあると検知できません。『3, 取り付けに際して』を参照し、取り付け位置を変更するか、検知エリアの調整を再度行ってください。 |
| 点灯時間が短くなった。 | ・検知エリア内、又は周囲に誤作動の原因がある(例：他の照明の明かり、風で揺れる洗濯物や植物、犬や猫などの動物、温風が出るエアコンの室外機、ガス給湯器からの熱、強い無線ノイズ、車の熱やヘッドライト等)。 ・検知エリアが道路にかかり、通行する車や人に反応している。 | ・誤作動の要因を取り除くか、『3, 取り付けに際して』を参照し、取り付け位置を変更、又は検知エリアの調整を再度行ってください。 |
| 点灯時間が短くなった。 | ・周囲が暗い(ソーラーパネル付近が陰になっている)。 | ・周囲が暗い場合、LEDが点灯してしまうことがあります。 ・周囲が明るく陽のあたる場所に設置してください。 |
| 点灯時間が短くなった。 | ・天候の悪い日が続き充電が不足している。 ・ソーラーパネルが汚れていて充電が不足している。 | ・『2, 取り付け前に』を参照し、充電作業を行ってください。 ・ソーラーパネルを定期的に清掃してください。 |

